平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月27日

上場会社名　ソーダニッカ株式会社　　上場取引所　東
コード番号　8158　URL　http://www.sodanikka.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 長洲 崇彦
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理副本部長　(氏名) 大村 昭　TEL 03-3245-1803

四半期報告書提出予定日　平成24年8月10日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	22,924	△2.2	285	△17.1	351	△15.8	147	△25.5
24年3月期第1四半期	23,447	△2.3	344	△23.2	416	△16.2	197	△35.8

(注)包括利益　25年3月期第1四半期　△221百万円　(―%)　24年3月期第1四半期　231百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	5.89	―
24年3月期第1四半期	7.90	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	51,522	15,705	30.5
24年3月期	53,510	16,101	30.1

(参考) 自己資本　25年3月期第1四半期　15,705百万円　24年3月期　16,101百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	―	6.00	―	7.00	13.00
25年3月期	―				
25年3月期(予想)		6.50	―	6.50	13.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	47,000	△2.2	580	△21.5	640	△22.0	310	△36.2	12.42
通期	98,000	1.6	1,450	13.8	1,550	12.5	850	18.6	34.05

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(注) 「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」 第10条の5に該当するものであります。詳細は四半期決算短信(添付資料)4ページ「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	25,168,000 株	24年3月期	25,168,000 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	204,178 株	24年3月期	203,706 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	24,964,095 株	24年3月期1Q	24,973,798 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1.当四半期決算に関する定性的情報…… 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 …… 3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 …… 3

2.サマリー情報(注記事項)に関する事項…… 4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 4

3.四半期連結財務諸表…… 5
(1) 四半期連結貸借対照表 …… 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 7
(3) 継続企業の前提に関する注記 …… 9
(4) セグメント情報等 …… 9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興需要もあり、緩やかな回復の兆しがみられましたものの、欧州危機を背景にした円高・株安の影響や米国・中国の景気減速懸念等も加わり、先行き不透明な状況で推移いたしました。

当社グループに関係の深い化学工業界につきましては、円高や欧州の景気低迷のあおりを受け輸出が伸び悩み全般的に稼働率が上がらないなど、総じて厳しい事業環境となりました。

このような状況のもと、当社グループにおきましては、化学品と機能材の二事業を基軸とする経営を推進するとともに、中国をはじめとする海外取引の拡大と再生可能エネルギー関連資材の販売等、環境関連ビジネスの強化に努めてまいりました。

この結果、当第１四半期連結累計期間の業績は、売上高 229 億２千４百万円（前年同期比 2.2%減)、営業利益２億８千５百万円（同 17.1%減)、経常利益３億５千１百万円（同 15.8%減)、四半期純利益１億４千７百万円（同 25.5%減）となりました。

セグメント別の概況は次のとおりであります。

【化学品事業】

無機薬品につきましては、主力商品のか性ソーダは市況の改善があり増収となりました。重炭酸ソーダは用途拡大により増収となりました。また過酸化水素は供給体制が安定したことにより増収となりました。洗剤用途のソーダ灰及び電池用マンガン化合物は需要の減少により減収となりました。

有機薬品につきましては、メタノールは増収となりましたが、製紙用ラテックス及びエポキシ樹脂原料は減収となりました。

この結果、化学品事業といたしましては、売上高は前年同期に比べ 2.2%減の 164 億８千８百万円、セグメント利益（営業利益）は前年同期に比べ 1.8%増の５億４千８百万円となりました。

【機能材事業】

合成樹脂につきましては、ポリエチレン樹脂は増収となりましたが、フッ素樹脂は減収となりました。

また、フィルム類につきましてはポリプロピレンフィルム、ナイロンフィルム及びポリエチレンフィルムは需要が振るわず減収となりました。

機器類につきましては、包装関連機器及び電気関連機器は増収となりましたが、排水処理装置及び排ガス処理装置は減収となりました。

その他の資材につきましては、グラウト材料、ディスプレー向け硝子加工品は減収となりました。

この結果、機能材事業といたしましては、売上高は前年同期に比べ 3.1%減の 62 億８千１百万円、セグメント利益（営業利益）は前年同期に比べ 37.1%減の１億６百万円となりました。

【その他事業】

その他の事業につきましては、連結子会社の曹達日化商貿(上海)有限公司の増収などにより、売上高は前年同期に比べ 37.1%増の１億５千４百万円となりました。また、平成 24 年６月にカネセイ産業(株)株式を取得し、同社を連結子会社としたことに伴い発生した費用等により、セグメント損失（営業損失）は２百万円（前年同期セグメント利益（営業利益）は６百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

【財政状態の分析】

当第1四半期連結会計期間末における総資産は前連結会計年度末に比べ19億8千7百万円減少いたしました。

増減の主なものは資産の部では、受取手形及び売掛金が12億9千5百万円、投資有価証券が6億4千6百万円それぞれ減少いたしました。負債の部では、支払手形及び買掛金が13億7百万円減少いたしました。純資産の部ではその他有価証券評価差額金が3億7千万円減少しております。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の日本経済の見通しにつきましては、欧州危機を背景にした円高・株安の影響や米国・中国の景気減速懸念等も加わり、依然として先行き不透明な状況が予想されることから厳しい経営環境が続くものと思われます。

このような事業環境の中で、当社グループにおきましては、化学品と機能材の二事業を基軸とする経営を推進するとともに、新中期経営計画の主要テーマである環境関連事業や海外事業に積極的に取り組んでいく所存でございます。

なお平成24年5月2日に開示いたしました平成25年3月期の第2四半期累計期間の業績予想につきましては、最近の化学品事業及び機能材事業の業績動向を踏まえ、連結業績を次のとおり修正しております。

第3四半期及び第4四半期の業績予想につきましては、経営環境の見通しが不透明なことから据え置いております。

第2四半期累計期間（平成24年4月1日～平成24年9月30日）連結業績予想

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	一株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	49,000	780	840	460	18 43
今回修正予想(B)	47,000	580	640	310	12 42
増減額(B-A)	△2,000	△200	△200	△150	―
増減率(%)	△4.1	△25.6	△23.8	△32.6	―
(ご参考) 前期第2四半期実績	48,060	738	820	486	19 47

平成25年3月期　通期（平成24年4月1日～平成25年3月31日）連結業績予想

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	一株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	100,000	1,650	1,750	1,000	40 06
今回修正予想(B)	98,000	1,450	1,550	850	34 05
増減額(B-A)	△2,000	△200	△200	△150	―
増減率(%)	△2.0	△12.1	△11.4	△15.0	―
(ご参考)前期実績 (平成24年3月期)	96,484	1,273	1,378	716	28 70

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）
当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第１四半期連結会計期間より、平成24年4月１日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法（200％定率法）に変更しております。
これにより、従来の方法と比べて、当第１四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,126	4,285
受取手形及び売掛金	35,318	34,023
商品及び製品	5,130	5,212
繰延税金資産	118	68
その他	662	182
貸倒引当金	△99	△85
流動資産合計	45,257	43,687
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	408	408
土地	1,083	1,083
その他（純額）	74	69
有形固定資産合計	1,566	1,561
無形固定資産	261	251
投資その他の資産		
投資有価証券	5,636	4,990
長期貸付金	57	53
その他	917	1,163
貸倒引当金	△187	△186
投資その他の資産合計	6,425	6,021
固定資産合計	8,252	7,834
資産合計	53,510	51,522

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年６月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	27,818	26,511
短期借入金	7,000	7,005
未払法人税等	208	90
賞与引当金	220	115
役員賞与引当金	38	9
その他	761	720
流動負債合計	36,046	34,452
固定負債		
繰延税金負債	26	－
再評価に係る繰延税金負債	245	245
退職給付引当金	535	532
長期未払金	24	－
その他	530	587
固定負債合計	1,362	1,364
負債合計	37,408	35,817
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,762	3,762
資本剰余金	3,130	3,130
利益剰余金	8,514	8,486
自己株式	△54	△55
株主資本合計	15,351	15,324
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	640	269
繰延ヘッジ損益	0	△4
土地再評価差額金	133	133
為替換算調整勘定	△24	△17
その他の包括利益累計額合計	749	381
純資産合計	16,101	15,705
負債純資産合計	53,510	51,522

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年６月30日）
売上高	23,447	22,924
売上原価	21,934	21,408
売上総利益	1,512	1,515
販売費及び一般管理費	1,168	1,230
営業利益	344	285
営業外収益		
受取利息及び配当金	64	64
貸倒引当金戻入額	23	17
その他	8	12
営業外収益合計	95	93
営業外費用		
支払利息	15	19
売上割引	2	2
その他	5	6
営業外費用合計	23	28
経常利益	416	351
特別利益		
移転補償金	－	16
特別利益合計	－	16
特別損失		
投資有価証券評価損	54	78
事務所移転費用	－	6
特別損失合計	54	85
税金等調整前四半期純利益	362	281
法人税、住民税及び事業税	88	87
法人税等調整額	76	47
法人税等合計	164	134
少数株主損益調整前四半期純利益	197	147
少数株主利益	－	－
四半期純利益	197	147

四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	197	147
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	38	△369
繰延ヘッジ損益	△7	△5
為替換算調整勘定	3	7
持分法適用会社に対する持分相当額	0	△0
その他の包括利益合計	33	△368
四半期包括利益	231	△221
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	231	△221
少数株主に係る四半期包括利益	－	－

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結累計期間（自　平成24年4月1日　至　平成24年6月30日）

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

Ⅰ　前第1四半期連結累計期間（自　平成23年4月1日　至　平成23年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			合計	調整額(注)1	四半期連結損益計算書計上額(注)2
	化学品事業	機能材事業	その他事業			
売上高						
外部顧客への売上高	16,851	6,482	112	23,447	―	23,447
セグメント間の内部売上高又は振替高	―	―	7	7	△ 7	―
計	16,851	6,482	120	23,454	△ 7	23,447
セグメント利益	539	169	6	715	△ 371	344

(注) 1. セグメント利益の調整額△371百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ　当第1四半期連結累計期間（自　平成24年4月1日　至　平成24年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			合計	調整額(注)1	四半期連結損益計算書計上額(注)2
	化学品事業	機能材事業	その他事業			
売上高						
外部顧客への売上高	16,488	6,281	154	22,924	―	22,924
セグメント間の内部売上高又は振替高	―	―	5	5	△ 5	―
計	16,488	6,281	159	22,930	△ 5	22,924
セグメント利益	548	106	△ 2	653	△ 367	285

(注) 1. セグメント利益の調整額△367百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間（自　平成24年4月1日　至　平成24年6月30日）

該当事項はありません。